

運用報告書 (全体版)

D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ <豪ドルコース>

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2009年10月29日から2024年10月29日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として円建ての外国投資信託である「ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (AUD)」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「D I A Mマネーマザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
運用方法	主として円建ての外国投資信託への投資を通じて、米ドル建ての新興国ソブリン債 (国債および政府機関債等 ^(*)) に実質的な投資を行います。外国投資信託への投資比率は、原則として高位を保ちますが、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案し決定します。 (*) 各国政府および政府関係機関が発行する債券であるソブリン債、または政府が出資している企業や政府保証が付いた債券である準ソブリン債を含みます。 外国投資信託においては、米ドルを売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日 (原則として毎月5日。休業日の場合は翌営業日。) に、経費控除後の利子配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益等を中心に安定分配をめざします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年1月および7月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。 「原則として利子配当等収益等を中心に安定分配をめざす」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものであることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意ください。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

第130期	<決算日	2020年11月5日>
第131期	<決算日	2020年12月7日>
第132期	<決算日	2021年1月5日>
第133期	<決算日	2021年2月5日>
第134期	<決算日	2021年3月5日>
第135期	<決算日	2021年4月5日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>」は、2021年4月5日に第135期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

D I AM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込 み金	期騰 落率		
		円	円	%	%	百万円
第19作成期	106期(2018年11月5日)	3,989	35	0.2	97.4	1,268
	107期(2018年12月5日)	4,009	35	1.4	98.5	1,244
	108期(2019年1月7日)	3,781	35	△4.8	94.8	1,167
	109期(2019年2月5日)	3,993	35	6.5	98.7	1,223
	110期(2019年3月5日)	3,918	35	△1.0	98.5	1,188
	111期(2019年4月5日)	3,952	35	1.8	97.7	1,150
第20作成期	112期(2019年5月7日)	3,830	35	△2.2	97.9	1,109
	113期(2019年6月5日)	3,715	35	△2.1	97.7	1,087
	114期(2019年7月5日)	3,840	35	4.3	98.5	1,113
	115期(2019年8月5日)	3,635	35	△4.4	98.4	1,052
	116期(2019年9月5日)	3,528	35	△2.0	98.2	1,020
	117期(2019年10月7日)	3,464	35	△0.8	98.2	1,000
第21作成期	118期(2019年11月5日)	3,528	35	2.9	98.7	1,012
	119期(2019年12月5日)	3,472	35	△0.6	98.5	984
	120期(2020年1月6日)	3,607	35	4.9	95.5	1,011
	121期(2020年2月5日)	3,526	35	△1.3	97.8	966
	122期(2020年3月5日)	3,416	35	△2.1	97.9	921
	123期(2020年4月6日)	2,626	35	△22.1	97.6	703
第22作成期	124期(2020年5月7日)	2,826	20	8.4	97.8	755
	125期(2020年6月5日)	3,387	20	20.6	98.0	903
	126期(2020年7月6日)	3,330	20	△1.1	97.9	855
	127期(2020年8月5日)	3,497	20	5.6	98.1	877
	128期(2020年9月7日)	3,560	20	2.4	98.0	873
	129期(2020年10月5日)	3,337	20	△5.7	98.7	803
第23作成期	130期(2020年11月5日)	3,346	20	0.9	98.0	756
	131期(2020年12月7日)	3,530	20	6.1	97.9	787
	132期(2021年1月5日)	3,620	20	3.1	98.0	797
	133期(2021年2月5日)	3,575	20	△0.7	97.9	778
	134期(2021年3月5日)	3,565	20	0.3	98.7	770
	135期(2021年4月5日)	3,500	20	△1.3	98.1	751

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

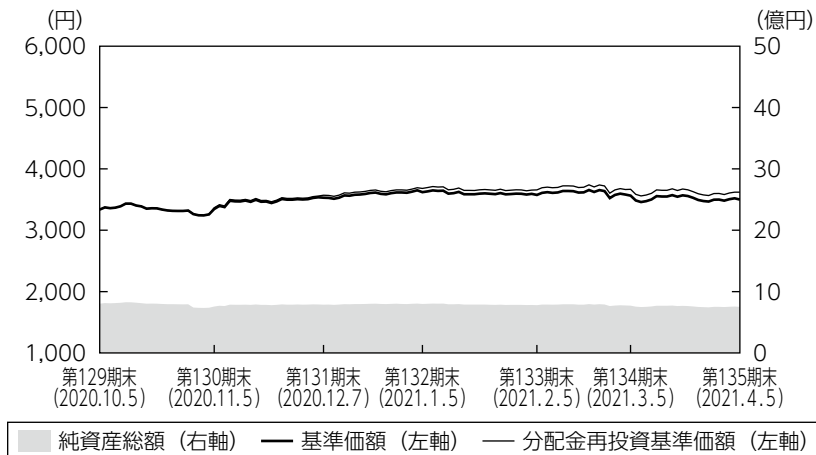
決算期	年 月 日	基準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		騰	落 率	
第130期	(期 首) 2020 年 10 月 5 日	円 3,337	% -	% 98.7
	10 月 末	3,244	△2.8	97.0
	(期 末) 2020 年 11 月 5 日	3,366	0.9	98.0
第131期	(期 首) 2020 年 11 月 5 日	3,346	-	98.0
	11 月 末	3,507	4.8	97.9
	(期 末) 2020 年 12 月 7 日	3,550	6.1	97.9
第132期	(期 首) 2020 年 12 月 7 日	3,530	-	97.9
	12 月 末	3,628	2.8	97.2
	(期 末) 2021 年 1 月 5 日	3,640	3.1	98.0
第133期	(期 首) 2021 年 1 月 5 日	3,620	-	98.0
	1 月 末	3,590	△0.8	97.2
	(期 末) 2021 年 2 月 5 日	3,595	△0.7	97.9
第134期	(期 首) 2021 年 2 月 5 日	3,575	-	97.9
	2 月 末	3,639	1.8	97.7
	(期 末) 2021 年 3 月 5 日	3,585	0.3	98.7
第135期	(期 首) 2021 年 3 月 5 日	3,565	-	98.7
	3 月 末	3,482	△2.3	97.5
	(期 末) 2021 年 4 月 5 日	3,520	△1.3	98.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第130期～第135期の運用経過（2020年10月6日から2021年4月5日まで）

基準価額等の推移



第130期首： 3,337円
 第135期末： 3,500円
 (既払分配金120円)
 騰落率： 8.5%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

新興国債券市場が下落したことはマイナス要因となりましたが、為替市場において豪ドル/円相場が豪ドル高円安となったことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ケイマン エマージングソブリン ファンド クラス (AUD)	9.4%
D I A M マネーマザーファンド	△0.0%

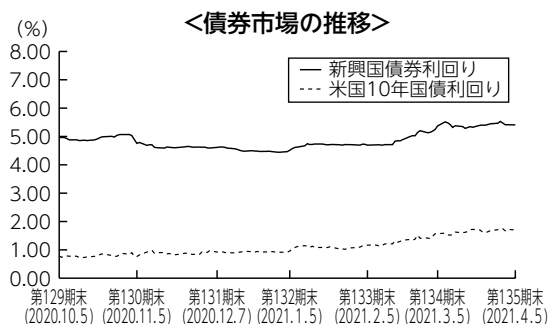
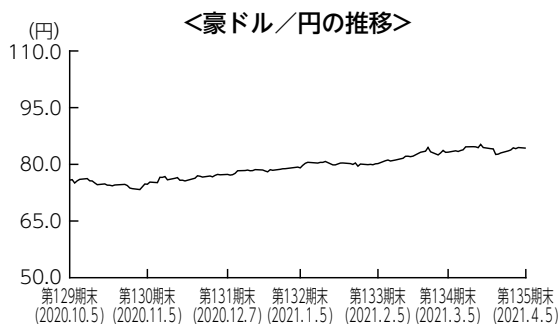
(注) ケイマン エマージングソブリン ファンド クラス (AUD) の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

当作成期の新興国債券市場は、下落しました。作成期の前半は、バイデン米新政権による追加景気対策への期待が高まったことや、新型コロナウイルスのワクチン普及への期待が高まったことなどから、上昇しました。しかし、作成期の後半には、米国債利回りが上昇（価格は下落）し、新興国債券市場からの資金流出に対する警戒感が意識されたことなどから、新興国債券市場は下落に転じて作成期末を迎えました。

豪ドル／円相場は、豪ドル高円安となりました。新型コロナウイルスのワクチン普及が世界的に進み、経済活動の正常化に対する期待が高まったことなどから、投資家のリスク回避姿勢が改善する中、豪ドルは対円で上昇しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。



※新興国債券利回りはJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスの最終利回りです。

※J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (AUD) の組入比率は原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (AUD)

海外債券への投資については、新興国の国債を中心にポートフォリオを構成しました。地域別では、アフリカ、アジアの比率を高め、欧州、中南米の比率を低めにしました。国別では、チリ、スリランカ、エチオピアを組入れから外し、ウクライナ、フィリピン、ロシアのウェイトを引き下げた一方、ガーナを新たに組入れ、トルコ、ルーマニアなどのウェイトを引き上げました。

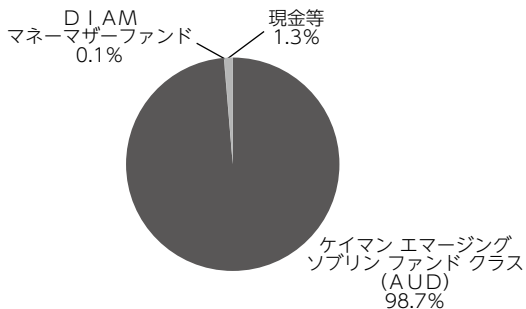
また、米ドルを売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行いました。

●D I A Mマネーマザーファンド

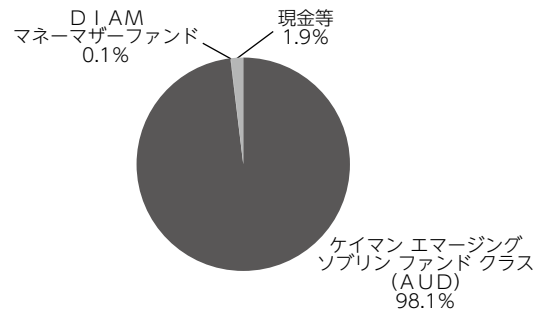
残存期間の短い国債や政府保証債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2020年10月6日 ~2020年11月5日	2020年11月6日 ~2020年12月7日	2020年12月8日 ~2021年1月5日	2021年1月6日 ~2021年2月5日	2021年2月6日 ~2021年3月5日	2021年3月6日 ~2021年4月5日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.59%	0.56%	0.55%	0.56%	0.56%	0.57%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	20円	20円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	3,450円	3,455円	3,460円	3,462円	3,465円	3,467円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（AUD）を高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I AMマネーマザーファンドへの投資も行います。

●ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（AUD）

新興国市場は、短期的には新型コロナウイルスの感染拡大からの回復過程に不透明性が残るものの、資源価格の上昇やグローバルな金融緩和の継続を受けて、長期的には先進国市場と比較して優位な資産となると考えています。投資戦略はメキシコ、フィリピンをアンダーウェイト、ウクライナをオーバーウェイトとしつつ分散投資のメリットに重点をおき、地域配分ではアフリカ、アジアをオーバーウェイト、欧州、中南米をアンダーウェイトとしています。加えて、米ドルを売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行います。

●D I AMマネーマザーファンド

日銀は新型コロナウイルスによる景気落ち込みに対処するため、緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債を中心に投資を行い、安定的な運用をめざしていきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第130期～第135期 (2020年10月6日 ～2021年4月5日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	20円	
(投信会社)	(8)	(0.229)	
(販売会社)	(12)	(0.328)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	20	0.573	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

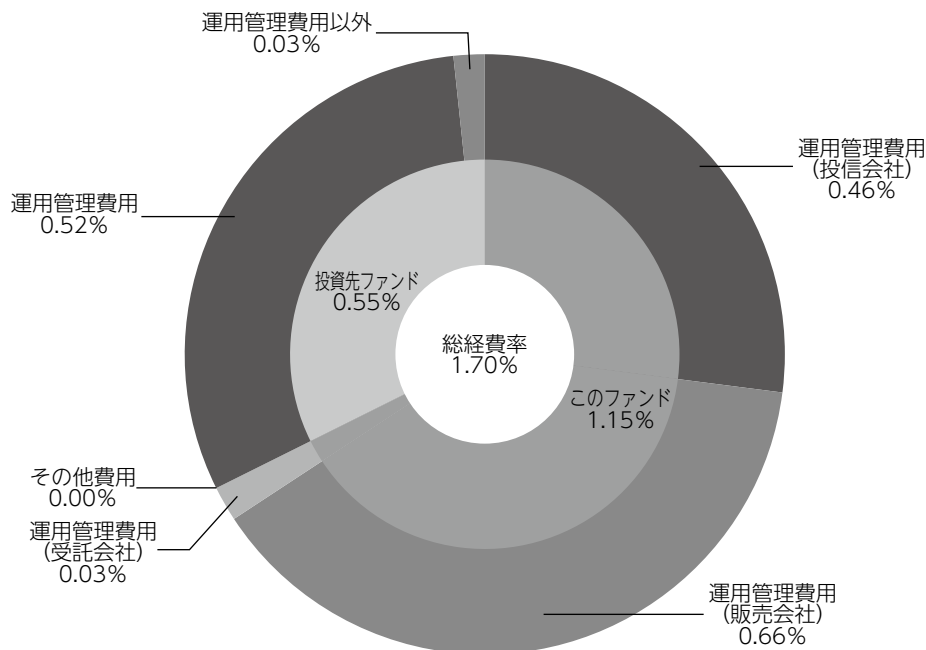
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



総経費率 (①+②+③)	1.70%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.52%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2020年10月6日から2021年4月5日まで)

投資信託受益証券

		第 130 期 ~ 第 135 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦貨建	ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス(AUD)	千□ -	千円 -	千□ 27.5	千円 89,322

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年10月6日から2021年4月5日まで)

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等 (2020年10月6日から2021年4月5日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 22 作 成 期 末		第 23 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス(AUD)	千□ 247.20317	千□ 219.70317	千円 737,323	% 98.1
合 計	247.20317	219.70317	737,323	98.1

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 22 作 成 期 末		第 23 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	評 価 額
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 530	千□ 530	千円 534	千円 534

■投資信託財産の構成

2021年4月5日現在

項 目	第 23 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 737,323	% 97.4
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	534	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	19,241	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	757,099	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月5日)、(2020年12月7日)、(2021年1月5日)、(2021年2月5日)、(2021年3月5日)、(2021年4月5日)現在

項 目	第 130 期 末	第 131 期 末	第 132 期 末	第 133 期 末	第 134 期 末	第 135 期 末
(A) 資 産	763,720,030円	798,381,203円	804,274,373円	784,560,330円	775,901,134円	757,099,206円
コール・ローン等	22,117,940	15,793,802	22,345,599	21,545,855	15,551,897	19,241,128
投資信託受益証券(評価額)	741,067,691	770,561,055	781,394,428	762,480,182	759,814,944	737,323,838
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	534,399	534,346	534,346	534,293	534,293	534,240
未 収 入 金	-	11,492,000	-	-	-	-
(B) 負 債	7,340,109	11,346,040	6,713,005	5,645,619	5,714,190	5,267,171
未払収益分配金	4,521,222	4,459,608	4,406,915	4,357,987	4,321,225	4,295,985
未払解約金	2,041,996	6,091,774	1,572,381	509,416	694,773	224,946
未払信託報酬	774,938	792,657	731,861	776,258	696,434	744,368
その他未払費用	1,953	2,001	1,848	1,958	1,758	1,872
(C) 純資産総額(A-B)	756,379,921	787,035,163	797,561,368	778,914,711	770,186,944	751,832,035
元 本	2,260,611,247	2,229,804,432	2,203,457,575	2,178,993,934	2,160,612,745	2,147,992,737
次期繰越損益金	△1,504,231,326	△1,442,769,269	△1,405,896,207	△1,400,079,223	△1,390,425,801	△1,396,160,702
(D) 受 益 権 総 口 数	2,260,611,247口	2,229,804,432口	2,203,457,575口	2,178,993,934口	2,160,612,745口	2,147,992,737口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,346円	3,530円	3,620円	3,575円	3,565円	3,500円

(注) 第129期末における元本額は2,407,035,154円、当作成期間(第130期～第135期)中における追加設定元本額は75,183,912円、同解約元本額は334,226,329円です。

■損益の状況

〔自 2020年10月6日 至 2020年11月5日〕〔自 2020年11月6日 至 2020年12月7日〕〔自 2020年12月8日 至 2021年1月5日〕〔自 2021年1月6日 至 2021年2月5日〕〔自 2021年2月6日 至 2021年3月5日〕〔自 2021年3月6日 至 2021年4月5日〕

項 目	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期
(A) 配 当 等 収 益	5,724,001円	5,712,177円	5,639,953円	5,596,550円	5,512,877円	5,488,804円
受 取 配 当 金	5,724,459	5,712,633	5,640,315	5,596,703	5,513,070	5,488,992
受 取 利 息	-	6	-	12	-	-
支 払 利 息	△458	△462	△362	△165	△193	△188
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,616,145	40,462,261	19,314,468	△10,247,980	△2,680,851	△14,260,254
売 買 益	2,945,814	40,985,364	19,462,244	85,695	69,034	56,987
売 買 損	△1,329,669	△523,103	△147,776	△10,333,675	△2,749,885	△14,317,241
(C) 信 託 報 酬 等	△776,891	△794,658	△733,709	△778,216	△698,192	△746,240
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	6,563,255	45,379,780	24,220,712	△5,429,646	2,133,834	△9,517,690
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△948,745,313	△931,098,636	△877,215,337	△845,876,799	△843,988,687	△836,455,523
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△557,528,046	△552,590,805	△548,494,667	△544,414,791	△544,249,723	△545,891,504
(配 当 等 相 当 額)	(663,854,405)	(655,142,454)	(647,722,748)	(640,804,036)	(635,997,312)	(632,925,782)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,221,382,451)	(△1,207,733,259)	(△1,196,217,415)	(△1,185,218,827)	(△1,180,247,035)	(△1,178,817,286)
(G) 合 計 (D+E+F)	△1,499,710,104	△1,438,309,661	△1,401,489,292	△1,395,721,236	△1,386,104,576	△1,391,864,717
(H) 収 益 分 配 金	△4,521,222	△4,459,608	△4,406,915	△4,357,987	△4,321,225	△4,295,985
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△1,504,231,326	△1,442,769,269	△1,405,896,207	△1,400,079,223	△1,390,425,801	△1,396,160,702
追 加 信 託 差 損 益 金	△557,528,046	△552,590,805	△548,494,667	△544,414,791	△544,249,723	△545,891,504
(配 当 等 相 当 額)	(663,854,405)	(655,142,454)	(647,722,748)	(640,804,036)	(635,997,312)	(632,925,782)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,221,382,451)	(△1,207,733,259)	(△1,196,217,415)	(△1,185,218,827)	(△1,180,247,035)	(△1,178,817,286)
分 配 準 備 積 立 金	116,216,467	115,455,412	114,841,588	113,758,565	112,700,022	111,852,188
繰 越 損 益 金	△1,062,919,747	△1,005,633,876	△972,243,128	△969,422,997	△958,876,100	△962,121,386

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,118,372円	5,614,165円	5,474,398円	4,818,608円	4,814,941円	4,742,806円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	663,854,405	655,142,454	647,722,748	640,804,036	635,997,312	632,925,782
(d) 分 配 準 備 積 立 金	115,619,317	114,300,855	113,774,105	113,297,944	112,206,306	111,405,367
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	784,592,094	775,057,474	766,971,251	758,920,588	753,018,559	749,073,955
(f) 1万口当たり当期分配対象額	3,470.71	3,475.90	3,480.76	3,482.89	3,485.21	3,487.32
(g) 分 配 金	4,521,222	4,459,608	4,406,915	4,357,987	4,321,225	4,295,985
(h) 1万口当たり分配金	20	20	20	20	20	20

■分配金のお知らせ

決算期	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期
1 万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド

クラスJPY/クラスUSD/クラスAUD/クラスZAR/クラスBRL/クラスCNY

当ファンドは「DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

<p>形 態</p> <p>投資方針および 主要投資対象</p>	<p>ケイマン籍円建外国投資信託</p> <p>①主として米ドル建ての新興国のソブリン債（国債および政府機関債等）に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。</p> <p>②ポートフォリオの運用に関しては、新興国の米ドル建て国債の代表的指数である「JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース・為替ヘッジなし）」をベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざします。なお、ベンチマークは市場の構造変化等によっては今後見直す場合があります。</p> <p>③銘柄選定にあたっては、投資対象国のファンダメンタルズ分析や個別銘柄のバリュエーション分析等により決定します。</p> <p>④組入債券は、当初組入時において、S & PもしくはMoody'sの外貨建て長期格付がB-格もしくはB3格相当以上を取得している債券とします。</p> <p>⑤原則として、ポートフォリオの平均格付*はB-格相当以上とします。</p> <p>⑥原則として、ポートフォリオの平均デュレーションは、ベンチマークの平均デュレーションに対して±2年以内とします。</p> <p>⑦米ドル建て以外の資産への投資は、純資産総額の20%以内を基本とします。但し、この場合は原則として対米ドルで為替取引することとします。</p> <p>⑧有価証券先物取引、金利スワップ等のデリバティブ取引を活用する場合があります。</p> <p>⑨各クラスは、米ドルに対して各クラスの通貨で為替取引を行います（クラスUSDを除く）。</p> <p>*平均格付とは、各組入債券にかかる信用格付を加重平均したものであり、外国投資信託にかかる信用格付ではありません。</p>
<p>投資顧問会社</p>	<p>ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー</p>
<p>受託銀行</p>	<p>FirstCaribbean International Bank and Trust Company (Cayman) Limited.</p>
<p>管理事務代行会社、 保管銀行</p>	<p>Mizuho Bank (USA)</p>

ケイマン エマージング ソブリン ファンドはケイマン籍外国投資信託で、2019年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下の「運用計算書および純資産変動計算書（損益計算書）」および「投資有価証券およびその他純資産明細書」等は、2019年12月31日現在の財務諸表の原文の翻訳を抜粋したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（ケイマン エマージング ソブリン ファンド）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

運用計算書および純資産変動計算書
自2019年1月1日 至2019年12月31日
(日本円建て)

期首現在総資産	14,768,134,756
収益の部	
債券利息	731,137,117
その他収入	733,386
収益合計	731,870,503
費用の部	
投資運用報酬	56,420,311
管理事務及び保管報酬	17,353,750
監査報酬	3,861,810
受託報酬	1,753,036
その他費用	252,863
費用合計	79,641,770
純投資収益	652,228,733
投資有価証券売却による実現純損失	(763,737,800)
為替先渡契約および外貨取引による実現純損失	(671,351,876)
期中実現純損失	(1,435,089,676)
投資有価証券による未実現純損益の変動	1,689,566,904
為替先渡契約および外貨取引による未実現純損益の変動	493,695,155
期中未実現純減額	2,183,262,059
運用による純資産の純増	1,400,401,116
受益権口発行収入	826,600,000
受益権口償還コスト	(1,599,821,350)
受益者取引による純支払額合計	(773,221,350)
受益者に支払われた分配金	(3,351,141,586)
期末現在純資産額	12,044,172,936

投資有価証券およびその他純資産明細書
2019年12月31日現在
(日本円建て)

公認の証券取引所への上場を許可された譲渡性のある有価証券

額面	銘柄	通貨	償却原価	公正価値	対純資産比率
社債					
910,000	BANCO NACIONAL 4.38% 10/14/25	USD	109,056,488	105,112,334	0.87%
500,000	CORP FINANCIERA 4.750% 07/15/25 REGS	USD	59,784,914	59,519,917	0.49%
1,300,000	ESKOM HOLDINGS 6.350% 08/10/28 REGS	USD	144,136,784	151,820,977	1.26%
800,000	FONDO MIVIVIE SA 3.500% 01/31/23 REGS	USD	89,823,401	89,037,678	0.74%
1,000,000	INDONESIA ASAHAN 6.757% 11/15/48 REGS	USD	110,617,092	140,307,749	1.16%
1,200,000	INDONESIA ASAHAN 5.710% 11/15/23 REGS	USD	134,290,032	144,023,785	1.20%
500,000	KAZMUNAYGAS NAT 5.750% 04/19/47 REGS	USD	62,050,082	65,038,995	0.54%
350,000	PERUSAHAAN LISTR 4.875% 07/17/49 REGS	USD	37,511,456	41,302,995	0.34%
1,500,000	PETROLEOS DEL PE 5.625% 06/19/47 REGS	USD	168,566,348	190,068,068	1.58%
1,400,000	TC ZIRAAT BANKAS 5.125% 05/03/22 REGS	USD	154,403,026	151,802,536	1.26%
1,850,000	TC ZIRAAT BANKAS 4.750% 04/29/21 REGS	USD	202,331,177	202,490,000	1.68%
300,000	TURK EXIMBANK 5.00% 09/23/21	USD	36,020,368	33,152,055	0.29%
	社債合計		1,308,591,168	1,373,677,089	11.41%
ソブリン債					
200,000	ABU DHABI GOVT 3.125% 09/30/49 REGS	USD	20,987,620	21,232,292	0.18%
200,000	ABU DHABI GOVT 4.125% 10/11/47 REGS	USD	21,242,727	25,332,259	0.21%
600,000	ARGENTINA 7.125% 06/28/17 WI	USD	70,149,945	33,020,575	0.27%
1,300,000	ARGENTINA 7.500% 04/22/26 WI	USD	120,421,100	73,863,260	0.61%
1,500,000	ARGENTINA 7.625% 04/22/46 WI.	USD	185,708,420	82,469,935	0.68%
3,800,000	ARGENTINA 5.625% 01/26/22	USD	406,215,058	214,860,759	1.78%
2,000,000	BRAZIL REP OF 4.625% 01/13/28	USD	212,184,699	233,803,505	1.94%
4,554,000	BRAZIL REP OF 5.00% 01/27/45	USD	482,891,372	515,784,571	4.28%
1,000,000	BRAZIL REP OF 4.25% 01/07/25	USD	114,867,571	115,787,885	0.96%
305,000	BRAZIL REP OF 5.63% 01/07/41	USD	28,954,451	37,235,523	0.31%
300,000	COLOMBIA REP OF 5.200% 05/15/49	USD	32,735,149	39,347,288	0.33%
1,350,000	COLOMBIA REP OF 3.875% 04/25/27	USD	149,624,727	155,557,823	1.29%
3,200,000	COLOMBIA REP OF 5.000% 06/15/45	USD	365,805,701	405,099,157	3.36%
500,000	COSTA RICA GOVT 4.250% 01/26/23 REGS	USD	51,286,177	54,765,062	0.45%
800,000	CROATIA 5.50% 04/04/23	USD	95,334,063	96,011,249	0.80%
500,000	DOMINICAN REPUB 5.500% 01/27/25 REGS	USD	58,189,841	58,636,974	0.49%
2,970,000	HUNGARY 5.75% 11/22/23	USD	313,918,150	364,439,827	3.03%
1,500,000	INDONESIA 5.25% 01/17/42	USD	143,620,295	196,704,817	1.63%
3,500,000	INDONESIA (REP) 6.63% 02/17/37 REGS	USD	309,468,844	517,125,810	4.29%
2,000,000	INDONESIA (REP) 4.750% 07/18/47 REGS	USD	228,235,813	250,840,788	2.08%
700,000	PANAMA 3.870% 07/23/60	USD	75,623,841	82,040,416	0.68%
500,000	PANAMA 4.500% 05/15/47	USD	58,396,420	64,763,788	0.54%
480,000	PANAMA 3.750% 03/16/25	USD	53,565,166	55,573,751	0.46%
600,000	PANAMA 4.30% 04/29/53	USD	53,956,415	76,021,294	0.63%
180,000	PANAMA 6.70% 1/26/36	USD	24,562,288	27,476,677	0.23%
710,000	PHILIPPINES(REP) 3.750% 01/14/29	USD	76,916,608	85,243,701	0.71%
800,000	PHILIPPINES(REP) 3.700% 02/02/42	USD	86,997,500	98,463,192	0.82%
1,793,000	PHILIPPINES(REP) 3.700% 03/01/41	USD	203,756,529	221,306,277	1.84%
200,000	QATAR STATE OF 4.817% 03/14/49 REGS	USD	22,334,000	26,959,897	0.22%
400,000	REP OF NIGERIA 7.875% 02/16/32 REGS	USD	44,453,926	45,230,845	0.38%
2,786,000	REP OF PHILIPPINES 6.375% 10/23/2034	USD	297,252,491	430,843,136	3.58%
400,000	REP OF SRI LANKA 6.250% 07/27/21 REGS	USD	44,665,614	44,250,424	0.37%
6,168,967	REPUBLIC OF ARGENTIN 8.28% 12/31/2033	USD	723,647,887	416,126,682	3.46%

額面	銘柄	通貨	償却原価	公正価値	対純資産比率
200,000	REPUBLIC OF PER 8.75% 11/21/33	USD	21,038,335	35,814,328	0.30%
600,000	RUSSIA 4.88% 09/16/23	USD	66,211,363	71,192,108	0.59%
1,005,000	RUSSIA FOREIGN BOND 7.5% 03/31/2030	USD	124,757,752	124,476,025	1.03%
6,000,000	RUSSIA-EUROBOND 5.63% 04/04/42	USD	702,742,187	854,631,955	7.10%
200,000	SENEGAL REP OF 6.250% 07/30/24 REGS	USD	23,862,721	24,121,197	0.20%
200,000	SENEGAL REP OF 6.250% 05/23/33	USD	20,714,383	22,917,199	0.19%
910,000	SOUTH AFRICA 5.750% 09/30/49	USD	97,806,800	96,504,975	0.80%
700,000	SOUTH AFRICA 5.375% 07/24/44	USD	70,698,770	72,720,823	0.60%
700,000	TURKEY REP OF 6.350% 08/10/24	USD	75,262,659	79,659,381	0.66%
1,200,000	TURKEY REP OF 6.125% 10/24/28	USD	118,220,323	132,333,458	1.10%
630,000	TURKEY REP OF 5.750% 05/11/47	USD	57,189,574	60,835,764	0.51%
510,000	TURKEY REP OF 6.000% 03/25/27	USD	59,001,091	56,300,300	0.47%
4,000,000	TURKEY REP OF 4.25% 04/14/26	USD	392,750,849	406,583,589	3.38%
1,000,000	TURKEY REP OF 5.75% 03/22/24	USD	109,321,515	111,380,990	0.92%
3,000,000	TURKEY REP OF 4.88% 04/16/43	USD	241,476,780	269,610,270	2.24%
1,000,000	TURKEY REP OF 6.875% 3/17/36	USD	102,896,854	112,423,679	0.93%
3,800,000	UKRAINE GOVT 9.750% 11/01/28 REGS	USD	401,633,928	503,226,319	4.18%
500,000	UKRAINE GOVT 8.994% 02/01/24 REGS	USD	54,929,085	61,330,088	0.51%
1,000,000	UKRAINE GOVT 7.375% 09/25/32	USD	105,053,598	116,191,811	0.96%
1,000,000	UNITED MEXICAN 3.750% 01/11/28	USD	105,902,922	113,098,302	0.94%
5,000,000	UNITED MEXICAN 4.60% 01/23/46	USD	564,161,278	591,401,157	4.91%
3,200,000	UNITED MEXICAN 4.75% 03/08/44	USD	336,103,892	385,451,621	3.20%
	ソブリン債合計		9,029,707,067	9,468,424,778	78.61%
	投資有価証券合計		10,338,298,235	10,842,101,867	90.02%

2019年12月31日	
クラスAUD (日本円)	
発行済受益権口数	273,384.38
1口当たり純資産価額	3,543
クラスBRL (日本円)	
発行済受益権口数	6,580,731.56
1口当たり純資産価額	1,235
クラスCNY (日本円)	
発行済受益権口数	5,433.41
1口当たり純資産価額	9,970
クラスJPY (日本円)	
発行済受益権口数	320,793.83
1口当たり純資産価額	6,252
クラスUSD (日本円)	
発行済受益権口数	25,411.45
1口当たり純資産価額	9,609
クラスZAR (日本円)	
発行済受益権口数	289,443.68
1口当たり純資産価額	2,259

D I A Mマネーマザーファンド

運用報告書

第12期（決算日 2021年4月5日）

（計算期間 2020年4月7日～2021年4月5日）

D I A Mマネーマザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	新株予約権付社債(転換社債)	債券先物比率	純資産総額
	期騰	落中率				
8期(2017年4月5日)	円	%	%	%	%	百万円 1,045
9期(2018年4月5日)	10,104	0.1	71.2	—	—	1,030
10期(2019年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	16,167
11期(2020年4月6日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	1,139
12期(2021年4月5日)	10,089	△0.1	69.3	—	—	1,064
	10,080	△0.1	62.4	—	—	

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

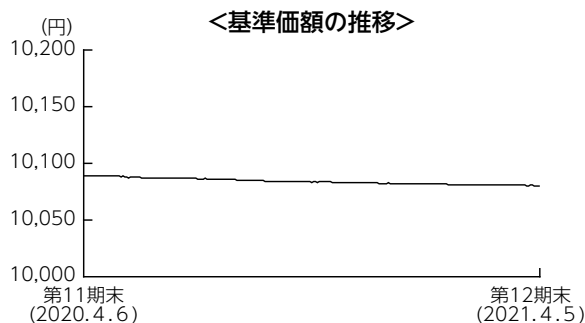
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率			
(期 首) 2020年 4 月 6 日	10,089	% -	% 69.3	% -	% -
4 月 末	10,089	0.0	71.1	-	-
5 月 末	10,087	△0.0	89.9	-	-
6 月 末	10,087	△0.0	62.3	-	-
7 月 末	10,086	△0.0	77.8	-	-
8 月 末	10,084	△0.0	74.4	-	-
9 月 末	10,084	△0.0	63.2	-	-
10 月 末	10,083	△0.1	63.2	-	-
11 月 末	10,082	△0.1	64.0	-	-
12 月 末	10,082	△0.1	64.0	-	-
2021年 1 月 末	10,081	△0.1	63.9	-	-
2 月 末	10,081	△0.1	63.9	-	-
3 月 末	10,080	△0.1	62.4	-	-
(期 末) 2021年 4 月 5 日	10,080	△0.1	62.4	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2020年4月7日から2021年4月5日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,080円となり、前期末比で0.09%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いました。日銀のマイナス金利政策の影響が大きく基準価額は前期末比で下落して期末を迎えました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。新型コロナウイルスへの影響に対する経済の下支えもあり、日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることなどが要因となりました。

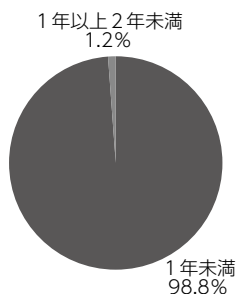
ポートフォリオについて

残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

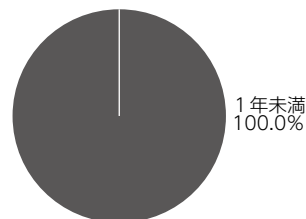
【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比

期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保をめざします。市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2020年4月7日から2021年4月5日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	内		
	国債証券	400,802	(700,000)
	地方債証券	—	(43,470)
	特殊債証券	460,461	(236,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年4月7日から2021年4月5日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公社債	百万円 861	百万円 359	% 41.7	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	400,000	400,342	37.6	—	—	—	37.6
特 殊 債 券	263,000	264,140	24.8	—	—	—	24.8
合 計	663,000	664,482	62.4	—	—	—	62.4

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
4 0 2 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,088	2021/07/01
4 0 7 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,254	2021/12/01
小 計	—	400,000	400,342	—
(特殊債券)	%	千円	千円	
1 3 3 回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.3000	5,000	5,004	2021/04/30
1 3 7 回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.2000	4,000	4,011	2021/06/30
2 7 回 政保地方公共団体金融機構債券	1.0000	154,000	154,552	2021/08/13
1 4 7 回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.0000	100,000	100,572	2021/10/29
小 計	—	263,000	264,140	—
合 計	—	663,000	664,482	—

■投資信託財産の構成

2021年4月5日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率		
公 社 債	千円	%	664,482	62.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他			400,021	37.6
投 資 信 託 財 産 総 額			1,064,503	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年4月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,064,503,858円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	399,647,437
公 社 債(評価額)	664,482,620
未 収 利 息	319,007
前 払 費 用	54,794
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,064,503,858
元 本	1,056,034,563
次 期 繰 越 損 益 金	8,469,295
(D) 受 益 権 総 口 数	1,056,034,563口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,080円

(注1) 期首元本額 1,129,674,818円
追加設定元本額 713,862円
一部解約元本額 74,354,117円

(注2) 期末における元本の内訳

クルーズコントロール	990,000,991円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	10,530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円
ネット証券専用ファンドシリーズ 新興市場日本株 レアル型	103,986円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 資産通貨バスケットコース	4,486,988円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド ブラジルレアルコース	4,586,699円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 円コース	997,109円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円
DIAM-ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,925円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
マシユーズ・アジア株式ファンド	29,641,137円
One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円
モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	188,380円
モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	109,063円
モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジあり)	297,442円
モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジなし)	118,977円
リスクコントロール型ETF分散投資ファンド (適格機関投資家限定)	9,881,322円
期末元本合計	1,056,034,563円

■損益の状況

当期 自2020年4月7日 至2021年4月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	5,639,477円
受 取 利 息	5,777,516
支 払 利 息	△138,039
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△6,625,182
売 買 益	5,382
売 買 損	△6,630,564
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△985,705
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	10,094,745
(E) 解 約 差 損 益 金	△645,883
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,138
(G) 合 計(C+D+E+F)	8,469,295
次 期 繰 越 損 益 金(G)	8,469,295

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。